常盤の翠

志・寛・錬

発 行
令和2年6月11日
鹿児島市立伊敷中学校

脈々と受け継がれる第四の伝統

校長　河瀬　雅之

生徒一人一人に浸透し、よさのみが蓄積されているように感じる。

少し時期を外したが、生徒総会を振り返ってみたい。大きな行事がなかなか実施できず先送りになっていたが、くしくも研究公開の予定日であった5月22日に、生徒総会は行われた。

総会の冒頭生徒会長の中島君が「**生徒総会は、私たちの学校生活を私たちの手でよりよくするためのものです。**」と述べた言葉が印象深い。生徒会活動は生徒一人一人ができることを考えて行動することが重要であるが、伊敷中では週番活動など、それが自然体となっている。三年生が総会で堂々と発表する姿を一年生はあこがれの目で受け止めていたに違いない。

各専門部では、学校生活の中で「**よい状態**」と「**悪い状態**」**を面白おかしく写真で示すなどの工夫があり、わかりやすかった。**（悪い役を演じてくれた皆さんもご苦労様でした。）

今回の全体協議は「昼休みの図書館利用について」であった。協議の様子を見ている最中、ふと十五年前の生徒総会の協議の様子を思い出した。それは専門班の数を8から6に減らしてはどうかという内容だったと思う。様子を思い出した。それは専門班の数を8から6に減らしてはどうかという内容だったと思う。

今の「働き方改革」に迫るような内容を、その当時協議していたのは驚きだ。協議の中身については、はっきり覚えていないが、結果としてそれぞれの役割をしっかりと果たすためには、８専門班で続けることが望ましいという結論になった。

それが今に続き、その時以上に専門班が機能していると感じる。生徒会活動は、生徒一人一人が活動の意義を理解してこそ意味を成す。伊敷中の生徒会活動は、生徒総会にしても、学級設営にしても、**よさが無意識のうちに積み重ねられ、バージョンアップ**している。本校のよさは、他校でもしばしば参考にされてもいるのを目にする。形だけはまねのできない**伊敷中が誇るべき４つ目の伝統**である。在校生の皆さんには、伝統を引き継ぐ者としての自覚と責任と誇りを大切にしてもらいたい。

さて、6月2日には設営コンクールも行われた。**一年生の設営も入学したばかりとは思えないほどの出来映えだった。**これも昔からの伊敷中の伝統で、公開の際、多くの参観者が参考のために写真に収めて帰っている。私もその一人で、初任の時、当時の校長から「伊敷中の設営を見て写真に撮ってこい」と言われ24枚撮りのフィルムを２本手渡された。まだデジカメのない時代である。その時撮った写真は単なる設営の見本としてではなく、私の学級作りの中核的な取組の手本として、その後大いに生かされることになった。審査当日、各学級の設営を見せてもらった。審査員に結果を尋ねると、**笑いながら「まだ秘密です」と言われた。**結果が楽しみである。

そこで生活する生徒や教師が替わっても脈々と引き継がれる伊敷中学校のよさ。どこの学校にもまねのできない**伊敷中が誇るべき４つ目の伝統**である。在校生の皆さんには、伝統を引き継ぐ者としての自覚と責任と誇りを大切にしてもらいたい。

みんなかけがえのない存在

５月25日(月)は、いじめ防止啓発強調月間（二〇二〇月間）となっています。「いじめ問題」は、いじめに関する悲惨な報道等があっても、なくなることがありません。とても悲しいことです。いじめは人権を無視した卑劣な行為であり、いじめの行為全てが犯罪行為にあたります。

いじめは絶対にあってはならないことです。もし、いじめで悩んでいることがあれば、今すぐ相談をしてください。

この期間、自分自身がかけがえのない大切な存在であると同時に、周りにいる人たちもかけがえのない大切な存在であることを再確認する期間としてほしいです。

学級弁論大会

先日、学級弁論大会が行われました。中学生として生活の中にある問題点や自己の抱負を発表し合いました。同じ年代の仲間に訴え、共に考え、共に伸びるためのよい機会、また、自分とは違う考えを知る機会にもなったようです。

学級代表生徒は、15日の学年弁論大会では、さらに熱い弁論を期待します。

進路について考える

６月４日(木)、５日(金)に公立高等学校説明会が、３年生と３年生の保護者を対象に行われました。

高等学校等の特色や学科の内容、卒業生の進路先などについて理解を深め、進路の選択・決定するための参考となるよい機会となりました。

３年生は、11月に行われる三者相談までの残り５か月の間に、進路を選択し、決定していくことになります。

説明会当日は暑い中ではありましたが、説明をされる先生方に好印象をもっていただける素晴らしい３年生の姿がありました。

自分を見つめ

7月の主な行事予定

２日　読み聞かせ(２年生)
３日　情報モラル講演会
　　学年・学級ＰＴＡ
１０日　音楽コンクール
１１日　第１回資源回収(午後)
２０日　１学期終業式
　　大掃除
21日～30日　家庭訪問

※　新型コロナウイルス感染症対策のため，行事等を変更する可能性があります。変更があった際は，その都度連絡をします。

＜新型コロナウイルス感染症対策＞

～「新しい生活様式」を踏まえた家庭での取組～

新型コロナウイルス感染症から子供たちを守り，お子様が安心・安全な学校生活を送ることができるよう，ご家庭においても「新しい生活様式」を踏まえた取組にご協力をお願いします。

１　毎日の健康観察
２　手洗いの励行
３　咳エチケットの徹底
４　３密の回避（密閉，密集，密接）
５　抵抗力を高める

※詳しくは、ホームページ学校ページ一覧をください。

勉強の計画の立て方と実行のさせ方

期末テストに向けて，参考にしてみてください。

○　**計画を立てる**
- 試験の時間割から逆算して(１コマ60分程度)
- できる計画を立てる
- 具体的な計画を立てる(何を，どこからどこまで)

○　**計画を確実に実行するためのやり方**
- 時間を規則正しく
- 予定の教科から
- スタートを時間通り，予定の時間にやめる

→計画していたものが終わらなくても気にしない
次は終えようという気持ち，現実的な計画に結び付ける
- 原則例外を認めない

○　**勉強の時間**
- 朝の時間(10分，15分)を有効活用
- 夜更かし勉強は非効率
- １時間勉強したら，10分休憩